

# 私の新人時代・フレッシューズに向けて

## 人との繋がりを大切に

東芝機械労働組合 副執行委員長 河瀬一貴さん



社会人になり、早十数年が経ちました。新人時代を振り返ってみると、初めての経験ばかりで日々予期せぬことが起こり、うまくいかなかったことだらけの毎日だった気がします。

自分で考えて解決できれば自分の成長に繋がりますが、解決できないときには、自分の周りの素晴らしい先輩や上司に、ずいぶんと助けてもらいました。

時には怒られ、時には褒められ、色々なことに対して相談したり教えてもらったり、最高の環境だったと思います。

これから社会人生活を送っていく新人の皆さんも人との繋がりを大切にしてもらいたいです。色々な人と出会う中で、助けてくれたり、手伝ってくれたり、教えてくれたり、怒ってくれたり、一緒に笑ってくれたり、一緒に泣いてくれたり、一緒に悩んでくれたり、これから出会う多くの人と大切な時間を過ごして欲しいと思います。社会人として成長していく中で、繋がりを大切にしていれば必ず自分にとって大きな財産になるはずです。皆さんに素晴らしい出会いがあること、素敵な繋がりが持てることを祈っています。

## 新人時代に多くのチャレンジと失敗を

鈴与職員労働組合 書記長 望月健太さん

新入社員の皆さんは社会人として新生活をスタートさせ、慣れない日々の仕事に不安を抱えている方も多いと思います。私も新人時代を振り返ると同じように不安でいっぱいでした。

入社後様々な場面で「新人時代に多くの失敗をしろ」「若いころは失敗を恐れず挑戦してほしい」といったような言葉を耳にする機会があったと思います。社会人となり10年が経った今、私もこの言葉をよく思い出します。

「ここで失敗したら上司やお客様に怒られるのでは」「こんなことを聞いたら恥ずかしい」と不安に思うことは誰もが経験することです。しかし、そんな時こそ挑戦し仕事に取り組むことが、成功体験を得るきっかけや、新たな課題に気づくきっかけになります。その繰り返しで自分自身の成長に繋がるのだと思います。



皆さんの周りの先輩や上司の方も同じように、新人時代は多くのチャレンジと失敗をしてきました。また当時の失敗体験こそが今に生かされていることが多くあります。皆さんもこの先仕事で不安を抱えたり悩んだりしたときでも、「新人時代の今こそチャレンジ!」という気持ちで取り組んでみてください。

## たくさんの仲間が人生における財産になる

ヤマハ発動機労働組合磐田北支部 支部執行委員長 今泉竜さん

新社会人の皆さんへ、入社おめでとうございます。もう20年くらい昔の話になりますが、私にも新人と呼ばれる時期がありました。当時は、毎日が不安との戦いだったことを覚えています。現在のようにLINEなどのSNSは無かったため、コミュニケーションは学生時代に鍛えた大きな声での挨拶が基本で、それをきっかけに多くの先輩方と人間関係が築けたと感じています。

これからの社会人生活では、これまで以上に仲間(友達)が心の支えとなります。社内外における様々な経験や交流を通じてたくさんの仲間を作ることが、これからの人生においてみなさんの財産になると確信しています。

また、社会人生活では想定外のこともあると思います。悩んだり困ったりしたときには気軽に労働組合に相談することをお勧めします。皆さんより少し(?)だけ長く生きている先輩から、色々なアドバイスを受け取っていただければ幸いです。大変なことも多いと思いますが、頑張ってください!

